

WG1 人材育成支援WG

リーダー：愛知工業大学 教授 小野木克明

サブリーダー：愛知工業大学 教授 近藤元博

概要

カーボンニュートラル社会の実現に貢献する人材の育成について、特に今後脱炭素社会でニーズが**拡大する若手人材育成**と、**産学官連携による人材育成の場の創設**に注力する。

ミッション

CNに資する人材の育成支援をCNの社会像を踏まえつつ促進し、会員企業や社会が必要とする人的資源等の創出に貢献

- **講演・解説付き勉強会、社内教育支援**（教育プログラムの提供、講師派遣等）
- **教育プログラムの基盤整備** など

活動の方向性

- ・ 各種**セミナー**の企画、開催
- ・ 企業、大学、自治体連携による**講演会**の開催
- ・ 若手人材育成のための**講習会**の企画、検討
- ・ 各団体、大学のCNへの取組調査と、それらとの連携の可能性の評価、検討

参加メンバー

セミナー、講演会の企画、運営並びにCN人材育成活動に関わる関連の取組に賛同いただける自治体、企業等の新たなメンバーで構成

申込先

愛知工業大学 総合技術研究所 近藤

e-mail : motohiro.kondoh@aitech.ac.jp

昨年までの企画事例

テーマ：気候変動をもたらす要因、気候変動をもたらす未来

開催日時：2022年10月3日(月) 13:30~16:30

講演内容

「短寿命大気成分から考える気候変動と温暖化緩和策の検討」

名古屋大学大学院環境学研究科 地球環境科学専攻 気候科学 教授 須藤 健悟 氏

「気候変動が北極域に及ぼす影響」

名古屋大学 宇宙地球環境研究所 陸域海洋圏生態研究部 教授 檜山 哲哉 氏

参加者：130名

評価：気候変動の学術的説明を聞く機会が少なく、大変有用であったとのコメントあり

有識者講演会

テーマ：『超モノづくり部品』によるゼロカーボン

開催日時：2022年1月12日(水) 13:00-16:30

講師：

モノづくり日本会議/超モノづくり部品大賞のご紹介

超モノづくり部品大賞 「燃料電池電極触媒」

株式会社キャタラー 先進材料技術部 部長 久米 哲也 氏

環境・資源・エネルギー関連部品賞 「脱炭素社会の実現に貢献する低発熱高容量リレー「G9KA」」

オムロン株式会社 汎用商品事業部 マーケティング部 リレーグループ グループ長 高橋 倫久 氏

奨励賞 「赤外線ヒーター式 サブストーク加熱装置」

メトロ電気工業株式会社 技術部 第一技術課 課長 倉田 征治 氏

参加者：320名

外部との連携セミナー

日刊工業新聞に掲載されました



ゼロカーボンでセミナー

部品大賞受賞キャタラーなど講演

あいちゼロカーボン推進協議会は12日、「『超モノづくり部品』によるゼロカーボン」セミナー（日刊工業新聞・モノづくり日本会議後援）を開催した。燃料電池電極触媒で㊟モノづくり部品大賞を受賞したキャタラー（静岡県掛川市）や低発熱大容量リレーで環境・資源・エネルギー関連部品賞を受賞したオムロン、赤外線ヒーター式 サブストローク加熱装置で奨励賞のメトロ電気工業（愛知県安城市）が講演。部品の開発プロセスや脱炭素社会への取り組みを紹介する場となった。

キャタラーは「水素社会実現に貢献し、カーボンニュートラル実現に向けて、一緒に協力しあい、よりよい技術を生み出したい」と受賞製品を通して持続可能な社会の実現に向けての意気込みを語った。オムロンは低接触抵抗でエネルギー損失の少ないリレーを紹介した。メトロ電気工業の汎用性が高い「オレンジヒート」は、ストロークから電気炉、太陽光パネルまで多様な分野へ応用される。講演終了後の質疑応答の場面では活発な議論がなされ、受賞した部品の注目度の高さがうかがえた。

昨年までの企画事例

テーマ：中部地区における水素事業への取組み紹介

開催日時：2022年12月16日（金） 13:15～16:30

講演内容：

「カーボンニュートラル時代における水素政策の今後の方向性（仮）」

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部

新エネルギーシステム課 水素・燃料戦略室 課長補佐 吉田 尋紀 氏

「中部圏における大規模水素社会実装に向けた取組み」

株式会社三井住友銀行 サステナビリティ企画部 事業開発グループ 二宮 雅史 氏

「名古屋南部工業地帯の水素利活用による脱炭素化と中部圏の産業発展、活性化ポテンシャルについて」

株式会社野村総合研究所 グローバル製造業コンサルティング部 エキスパート 佐々木 健一 氏

「名古屋港を中心とした地域における水素利活用モデル構築に関する調査について」

豊田通商株式会社 ネクストモビリティ推進部 水素事業開発グループ 課長補 藤田 将司 氏

参加者：220名

評価：アンケート回答者のほとんどの方から満足したとのコメントあり

水素社会が遠い世界ではなく、CN実現に不可欠な取組みのとのコメントもあり

昨年までの企画事例

テーマ：カーボンニュートラルに関する国政策動向

開催日時：2024年3月6日（水）14時～16時

演題1. 「カーボンニュートラルに係る政策動向と支援施策」について

経済産業省中部経済産業局 資源エネルギー環境部

カーボンニュートラル推進室 室長／参事官 木山 雅之 氏.

演題2. 「地域の脱炭素化に向けて～環境省施策の御紹介～」について

環境省中部地方環境事務所

地域脱炭素創生室 室長 新原 修一郎 氏

参加者：160名

評価：アンケート回答者のほとんどの方から満足したとのコメントあり

テーマ：サプライチェーン全体でのゼロカーボン

開催日時：2022年3月10日 13:30～15:00

講演者：株式会社ウェストボックス代表取締役 鈴木 修一郎 氏

1. 脱炭素経営の国際的潮流について

2. 企業の実態に合わせたサプライチェーンでの可視化と削減

3. 意見交換

参加者：270名

評価：アンケート回答者のほとんどの方から満足したとのコメントあり

また、講師とフランクな意見交換ができ、気づきとなったとコメントも多々

WG1 人材育成支援WG

- 目的**
1. カーボンニュートラル社会に貢献できる若手人材の育成
 2. 人材育成のための教育プログラムの整備と場の構築

- 活動**
1.
 - ・ 講演会, セミナー, 講習会の企画・実施
 - ・ 若手人材を対象とした解説付き勉強会の企画・実施
 2.
 - ・ 企業, 大学等でのCNへの取組の調査と教材の収集・作成
 - ・ 社内教育支援および講演会等への講師派遣
 - ・ CN関連団体との連携および人材育成事業への参画検討

- メンバー**
- ・ 講演会, セミナー等の話題の選定と企画・実施
 - ・ 企業・大学等における取組事例の紹介と教材の収集・作成